

【2016 不妊去勢手術助成事業実施報告】

2016年1月より犬猫の殺処分低減活動として「犬猫の不妊去勢手術」にかかる費用の一部を助成する活動をスタートしました。1年が過ぎ年間の実施報告をさせていただく運びとなりました。

2016年4月より2017年の3月までの平成28年度はグラフのような内訳となりました。スタート時の春は飼い犬、飼い猫にも交付していましたが、秋の追加分より「飼い主のいない猫」限定と変更をさせていただきました。

年間569頭の犬猫に対し、4,179,406円（振込手数料含）を交付しました。

申請の多い地域は、東京都・千葉県・神奈川県・鹿児島県・埼玉県・高知県となっています。

全国に普及していない問題点があげられ、本当に困っている方々にどう周知していくかが今後の課題となります。

今後も年2回春（3月～）と秋（9月～）に受付をスタートする予定です。

できるだけ多くの方に助成金をご利用いただけるように、この活動を存続させていきたいと思えます。不幸な犬猫を減らすには、不妊・去勢手術の徹底が必要となります。まだまだ手術を必要としている飼い主のいない猫たちが数多くいます。継続して行うことはもちろん大切ですが、望まれずに生まれてくる命がなくなるよう、全国一斉にという気持ちで行ってまいりたいと思えます。

